

外来担当医表 令和6年4月1日現在

診療科	月	火	水	木	金	備考
内科	1診	糟谷 彰吾	大杉 和生	西岡 駿	福森 あゆみ	土肥 薫 (第1・3・5週) 福森 あゆみ (第2週) 宇野 拳太 (4週)
	2診	三重大学医師	中川勇人 (第1・3週) 田中隆光 (第2・4・5週)	糟谷 彰吾	宇野 拳太	為田 雅彦
	循環器内科(予約)		三重大学医師	幸治 隆文		
	心不全睡眠時無呼吸(予約制)	幸治 隆文				
	呼吸器 (午後予約)		畑地 治(第4週)			
	血液・感染症 (予約)				鈴木 圭(第2週)	
	糖尿病			伊勢赤十字医師 (第4週)		
	心臓血管外科		西村 善幸 (第3週) 偶数月		平野 弘嗣 (第3週) 奇数月	
透析センター	午前:福森 あゆみ 午後:大杉 和生	福森 あゆみ	大杉 和生	大杉 和生	午前:大杉 和生 午後:福森 あゆみ 大杉 和生 (第2週)	
健康診断	大杉 和生				藤川 勝彦	
外科	1診	小倉 正臣		平野 雅子	小倉 正臣	平野 雅子
	2診				水野 修吾 (第2・4週)	
	乳腺外来 (予約制)	花村 典子 (第2週午後)				
胃カメラ(検査のみ)	中島 啓吾		済生会医師		西岡 駿 中島 啓吾(第2・4週)	
大腸内視鏡(検査のみ)	中島 啓吾		済生会医師		西岡 駿 中島 啓吾(第2・4週)	
整形外科	初診 (受付10時まで)	藤川 祐基	佐野 友彦 (予約制)	藤川 祐基 10:00~	佐野 友彦 (予約制)	三重大学医師
	再診 (受付10時まで)	佐野 友彦 (予約制)	藤川 祐基 (予約制)	佐野 友彦 (予約制) 10:00~	藤川 祐基 (予約制)	佐野 友彦 藤川 祐基 (予約制)
小児科	午前	三重大学医師		三重大学医師	三重大学医師	
	午後 (予約)	ワクチン外来 三重大学医師		ワクチン外来 三重大学医師	乳児健診 三重大学医師	
産婦人科	日下 秀人	野村 浩史	日下 秀人	日下 秀人	野村 浩史	
耳鼻咽喉科			石神 瑛亮	今西 義宜		
眼科	玉置 力也	玉置 力也	玉置 力也	玉置 力也 (第2週~) 三重大学医師 (第1週)	玉置 力也	
皮膚科	午前	前田 吉民	前田 吉民	前田 吉民	前田 吉民	前田 吉民
	午後 (13時半~15時半受付)			前田 吉民		
泌尿器科	景山 拓海	佐谷 博之	佐谷 博之	宮地 志穂里	佐谷 博之	
放射線科 (予約制)	三重大学医師				三重大学医師	
精神科 (小児のみ) (予約制)					永田 浩貴(第2週) 柿元 真知(第4週)	
脳神経内科 (予約制)				三室 マヤ	伊井 裕一郎	
脳神経外科		三重大学医師 10:30~				

※学会等で休診または代診になる場合がありますので、お問い合わせください。

みなさまの声をお聞かせください

本誌へのご感想やご意見、ご要望などございましたら、院内に設置されている患者さんの声に投稿いただくか、お気軽にご連絡ください。

お問い合わせ先：
尾鷲総合病院 病院総務課 総務係
owase-hp@city.owase.lg.jp
TEL 0597-22-3111



病院の理念

- 高度医療に対応できる東紀州地域の中核病院
- 地域の保健・医療・福祉との連携を促進し、地域の人々と共に創る病院
- 患者様に信頼され、いつでも安心して受診していただける患者様主体の総合病院
- 教育、研修機能を持つ病院
- 質の高い医療技術とサービスを提供する病院
- 職員一人ひとりが、病院の将来ビジョン・経営について考える病院

Owase General hospital 尾鷲総合病院 / あなたにプラスな情報をお届けします



発行/尾鷲総合病院
編集/尾鷲総合病院
編集協力/TICK Nagoya
所在地/三重県尾鷲市上野町5番25号
TEL/0597-22-3111
FAX/0597-23-3233
ホームページ/http://owasehp.jp

第34号

2024.4月発行



最新情報

病床数の変更について



病院長 幸治 隆文

尾鷲総合病院ではこの4月より病床数を減らすことになりました。政府が進めている「地域医療構想」の中に病床数の適正化が盛り込まれています。東紀州地区は皆さんがご存知のように人口減少が進んでおり病院機能の再編が必要になってい

ました。昨今の当院のベッドの利用率、今後の患者さんの推移を検討して、この度の病棟再編に至っています。これまでは急性期病床数199床、地域包括ケア病床56床と、合わせて255床でしたが、今年度からは急性期病床数を56床減らして143床となり、地域包括ケア病床と合わせて199床を許可病床として運営をすることになります。一昨年度は当院の医師数減少が問題となっていました、医師だけに限らず看護師数の減少が進んでおり、看護師確保は今後の大きな課題となっています。

医療の質や救急などの入院患者さんの受け入れに支障がないよう、適正な病院運営を行うための改革であり、今後も尾鷲・紀北地区の急性期医療を守るためスタッフ一同力を併せて取り組みますので、地域の関係機関の方々と住民の皆さまには何卒、ご理解の程宜しくお願いたします。

呼吸リハビリテーションについて

リハビリを行う職種の中に理学療法士がありますが、理学療法士の中でも専門分野に特化した資格がいろいろあり、その一つに呼吸療法認定士があります。この資格は、理学療法士のほかに看護師、准看護師、臨床工学技士、作業療法士も取得でき、それぞれの職種において肺炎、慢性閉塞性肺疾患(COPD)など呼吸器疾患に携わる上での呼吸療法を習得し、提供する医療のレベルを向上させることを目的としています。

当院のリハビリテーション部には呼吸療法認定士の資格を取得しているスタッフが4人在籍しており、呼吸リハビリテーションを行っています。

呼吸リハビリテーションとは、呼吸器疾患を抱えた方が安全に日常生活を送るための治療法で、このリハビリテーションは、有酸素運動や筋力トレーニングなどの運動療法、栄養療法、薬物療法などを組み合わせて行います。



●呼吸リハビリテーションの目的

- ・呼吸機能の障害による、活動時の呼吸困難をやわらげること
- ・呼吸困難による日常生活の動作の不自由を改善すること
- ・気道感染をはじめとした症状悪化の原因を予防すること

※呼吸器疾患を完全に治療するのは難しい場合もありますが、呼吸リハビリを通じて呼吸が楽になり、生活の質(QOL)が向上することが期待されます。

●呼吸リハビリテーションの必要性

慢性的な呼吸器疾患があると、呼吸機能が低下し、息切れを起こす頻度が増えます。この悪循環を防ぐために、呼吸リハビリを行って呼吸機能の低下を防ぐことが大切です。特に退院後はリハビリを受ける機会が少なくなるため、自主的に取り組むことが重要です。

●呼吸リハビリテーションの対象疾患

呼吸リハビリは、以下の代表的な呼吸器疾患の方々に適用されます：

- ・COPD(慢性閉塞性肺疾患)：気管支の炎症や肺胞の損傷により、呼吸困難や咳が現れます。
- ・気管支喘息：気管の炎症によって呼吸困難や咳が発作的に現れます。
- ・気管支拡張症：気管支が広がって元に戻らなくなり、息切れや咳が出やすくなります。
- ・間質性肺炎：肺胞が炎症や損傷を起こして繊維化し、活動時の息切れを引き起こします。

●呼吸リハビリテーションの効果

呼吸リハビリは、吸困難や体力低下の改善が期待されており、健康状態やQOLの向上が期待できます。特に運動療法と薬物療法を組み合わせることで、さらなる改善が見込まれます。

呼吸リハビリは、退院後の維持期だけでなく、発症後の急性期や回復期でも重要です。

マイナ保険証について

健康保険証は、総合受付に設置しているマイナンバーカードリーダーで健康保険の資格確認をすることができます。また、高額療養費制度を希望する人はマイナンバーカードによる限度額の適用を受けることができます。限度額適用認定証を事前に申請する必要はありません。なお、事前にマイナポータルでマイナンバーカードを健康保険証として紐づけしてなくても、総合受付に設置しているマイナンバーカードリーダーで紐付けが可能ですので、受診の際には、ぜひマイナンバーカードを利用ください。



栄養相談について

例えばこんな「困りごと」に栄養相談をおこなって
ます。

- 痩せてきた又は太ってきた
- 高血圧だけど薄味は苦手
- むせる
- 家族の食生活が不安
- 再発、悪化予防がしたい
- 私の「適量」ってどれくらい？

所要時間は約20～30分です。

栄養相談をご希望の方は、受診時に主治医にお申し付けください

